

私にほけましたい

五分おれは 何でも出来る

おてかけましたの 五分内

このうた いろいろ

へるべし がおと 時向まで あり少しの時

おたべし でおちかえて 首おうま

手わらうし 祈を 一念果命ふく

うでに出来る 赤くちやてい

フワフワ をていねいにふく

おてそこなつた 紙くちを 紙くち入れに

入れる

小さい テーブルの 足も かたづけられ

本当に 五分 ありと いろいろ 出来る

五分 でおはうし 時間帯

一日中 五分おれは とはいかまひ

それは 昔の私に

今は ひとつづつ ひとつづつ が

大に知って

あれも これも 同時かやと

ミスに

お茶をのみながら

「テリブル」のよを「ちよつと」なるべからず

しよろ として お茶をひつとりかえして

しよす

ゆれに祈の始末の任事かふよ

長い向のくせて

どうせ尋ら いしよにすればあまいし

かのこつている

現在の自分をしつかり把握してゐる

ておく 把握 出まゐり

それでも ミズをしよぶら

私を がんがわ がんがれ

とは分よしてゐる

2024
5/31